

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月19日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン

コード番号 4929 URL http://www.adjuvant.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 健二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中川 秀男 TEL 078-351-3136

四半期報告書提出予定日 平成30年1月26日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年3月21日～平成29年12月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,943	7.1	561	△10.1	567	△10.1	358	△19.1
29年3月期第3四半期	3,681	7.0	624	△4.8	631	△12.6	443	2.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 359百万円 (△17.2%) 29年3月期第3四半期 434百万円 (2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	45.32	45.06
29年3月期第3四半期	55.89	55.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	6,077	4,710	77.5	595.60
29年3月期	5,783	4,541	78.5	574.13

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,710百万円 29年3月期 4,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年3月21日～平成30年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,108	7.1	540	4.1	553	4.7	332	0.5	41.98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	7,959,600株	29年3月期	7,959,600株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	50,000株	29年3月期	50,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	7,909,600株	29年3月期3Q	7,926,145株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、近隣諸国における地政学リスクはあるものの、個人消費や設備投資の持ち直しの動きが継続し、緩やかな回復基調が続いております。

美容業界におきましては、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン※注1経営において厳しい環境が続いており、当社商品を販売するアジュバンサロン※注2においても同様の影響がありました。

このような状況のもと、当社グループは、営業方針を「年間販促計画の策定と実行」「カウンセリングの知識・技術の習得」「アフターフォローの習慣化」「顧客分析の徹底と関係性の強化」として掲げ、サロンの安定した経営サポートを目指すとともに、引き続き、商品の流通状況が把握できるトレーサビリティシステム等で、非正規流通取引先※注3の取締りに取り組んでおります。

売上高につきましては、平成28年6月1日付で、エクシードシステム株式会社を連結子会社としたこと及び、スキンケア商品の新商品であるダイヤモンドジェイ(DJ)シリーズが堅調に推移したことにより増加いたしました。なお、アジュバンサロン登録軒数につきましては、当第3四半期連結会計期間末で6,811軒となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,943百万円(前年同期比7.1%増)となりましたが、新卒採用などによる人件費の増加や、物流費の値上げによる荷造運搬費の増加により利益面では、営業利益561百万円(前年同期比10.1%減)、経常利益567百万円(前年同期比10.1%減)となりました。また、前年同期に子会社の税務上の繰越欠損金が解消したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は358百万円(前年同期比19.1%減)となりました。

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額 金額(百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
スキンケア	1,595	43.4	1,593	40.4	△2	△0.2
ヘアケア	1,823	49.5	1,774	45.0	△49	△2.7
カラー剤	35	1.0	30	0.8	△4	△13.4
その他	503	13.7	804	20.4	301	59.8
売上割戻金	△276	△7.6	△259	△6.6	17	—
合計	3,681	100.0	3,943	100.0	261	7.1

(注) 1. エクシードシステム株式会社(連結子会社)、ADJUVANT HONG KONG COMPANY LIMITED(連結子会社)の売上高は、「その他」に含んでおります。

2. 売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しております。

国内海外別売上高は次のとおりであります。

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額 金額(百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
国内売上高	3,473	94.3	3,704	93.9	230	6.6
海外売上高	208	5.7	239	6.1	30	14.9
合計	3,681	100.0	3,943	100.0	261	7.1

当社グループは、単一セグメントであるためセグメント別の記載はしておりませんが、区分別売上高の概要は以下のとおりであります。

(スキンケア)

スキンケア商品の売上高は、新商品であるダイヤモンドジュエリー(DJ)シリーズの販売が堅調に推移いたしました。AEシリーズが目標を下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,593百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

(ヘアケア)

ヘアケア商品の売上高は、前期末に対応した非正規流通先の影響により前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,774百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

(カラー剤)

カラー剤商品の売上高は、アジュバンサロンへの継続的なフォローが不十分であったこと等から、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は30百万円(前年同期比13.4%減)となりました。

(その他)

その他の区分には、前第2四半期連結累計期間よりエクシードシステム株式会社の売上高が含まれております。

MAPシステム※注4におきましては、当第3四半期連結会計期間末における契約件数が245件(前期末比13件減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は804百万円(前年同期比59.8%増)となりました。

※注1「サロン」

理美容室・エステティックサロン・ネイルサロン・アイラッシュサロン・美容クリニック等を指します。

※注2「アジュバンサロン」

初回に100千円以上の仕入を行い、当社グループが指導する商品の案内方法等を定めたアジュバンサロン契約を締結したサロンを指します。なお、平成30年3月期よりA・C・S登録店を見直し、アジュバンサロンとしております。

※注3「非正規流通取引先」

カウンセリングを行わずインターネット等による販売を行うアジュバンサロン、代理店を指します。

※注4「MAPシステム」

サロンの顧客管理、経営分析のために提供しているクラウド型経営サポートシステムを指します。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して294百万円増加し6,077百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して213百万円減少し3,551百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少542百万円、受取手形及び売掛金の増加151百万円、有価証券の取得による増加100百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して507百万円増加し2,526百万円となりました。主な変動要因は、土地の取得等による有形固定資産の増加120百万円、社債の購入等による投資有価証券の増加404百万円によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して134百万円増加し862百万円となりました。主な変動要因は、買掛金の増加87百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して10百万円減少し504百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金の減少22百万円、役員退職慰労引当金の増加14百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して169百万円増加し4,710百万円となりました。主な変動要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加358百万円、配当金の支払による減少189百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、前回発表(平成29年4月21日)の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,391,386	1,848,796
受取手形及び売掛金	542,311	693,942
有価証券	—	100,000
商品及び製品	522,796	508,017
原材料及び貯蔵品	22,906	41,720
その他	296,652	364,482
貸倒引当金	△11,397	△5,553
流動資産合計	3,764,655	3,551,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	882,643	878,261
その他	743,070	914,883
減価償却累計額	△446,774	△493,267
有形固定資産合計	1,178,940	1,299,877
無形固定資産		
のれん	80,406	66,217
その他	28,123	22,807
無形固定資産合計	108,530	89,024
投資その他の資産		
投資有価証券	477,827	881,844
その他	264,306	264,681
貸倒引当金	△10,646	△9,184
投資その他の資産合計	731,487	1,137,340
固定資産合計	2,018,957	2,526,242
資産合計	5,783,613	6,077,649
負債の部		
流動負債		
買掛金	174,280	261,597
1年内返済予定の長期借入金	40,446	31,440
未払法人税等	135,359	81,117
賞与引当金	98,277	51,139
その他	279,296	436,801
流動負債合計	727,659	862,095
固定負債		
長期借入金	64,935	42,540
退職給付に係る負債	34,840	37,752
役員退職慰労引当金	360,320	374,810
資産除去債務	26,858	26,851
その他	27,885	22,608
固定負債合計	514,839	504,562
負債合計	1,242,498	1,366,657

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	757,176	757,176
資本剰余金	717,107	717,107
利益剰余金	3,111,229	3,279,860
自己株式	△45,550	△45,550
株主資本合計	4,539,963	4,708,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,828	△772
為替換算調整勘定	6,979	3,169
その他の包括利益累計額合計	1,150	2,397
純資産合計	4,541,114	4,710,991
負債純資産合計	5,783,613	6,077,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年12月20日)
売上高	3,681,909	3,943,221
売上原価	1,332,398	1,447,862
売上総利益	2,349,511	2,495,358
販売費及び一般管理費	1,725,152	1,934,143
営業利益	624,359	561,214
営業外収益		
受取利息	2,135	1,860
受取配当金	205	608
受取家賃	684	1,403
為替差益	347	—
雑収入	3,898	4,971
営業外収益合計	7,271	8,843
営業外費用		
支払利息	616	394
為替差損	—	2,087
雑損失	8	93
営業外費用合計	624	2,575
経常利益	631,006	567,483
特別利益		
投資有価証券売却益	22	3,885
段階取得に係る差益	27,442	—
特別利益合計	27,465	3,885
特別損失		
固定資産除却損	—	2,325
特別損失合計	—	2,325
税金等調整前四半期純利益	658,471	569,043
法人税、住民税及び事業税	209,675	186,732
法人税等調整額	5,778	23,849
法人税等合計	215,453	210,582
四半期純利益	443,017	358,460
親会社株主に帰属する四半期純利益	443,017	358,460

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年12月20日)
四半期純利益	443,017	358,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,246	5,055
為替換算調整勘定	△19,901	△3,809
その他の包括利益合計	△8,655	1,246
四半期包括利益	434,362	359,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,362	359,707
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、アジュバン化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。